2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教 員による授業科目	基礎・専門 別	単位数	選択・必修 別	開講年次・ 時期
21102	無限の可能性開発講座Ⅱ Development of Limitless Potential	服部哲也·鈴 木幸男		基礎	1	必修	1後期

科目の概要

「無限の可能性開発講座 I 」を基礎としたオムニバス形式の授業である。特定の職業を超えてあらゆる仕事で必要となるジェネリックスキルの修得を目的とする。授業は主にグループワークによる能動的学修法であり、「知職活用力」や「課題解決力」などの考える力と、「コミュニケーション能力」や「自主性・自律性」などの生きる力を育成する。自立した社会人として、一般的知識と技能と常識に裏付けられた考えを持ち、自己研鑚に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力を身に付ける。具体的には、就職試験対策に取り組むことで自己を知るとともに企業を知ることで、己の無限の可能性を広げていく卒業後のイメージを身に付ける。また、知識を獲得し活用することで課題解決に結びつける力を身に付ける。

学修内容 到達目標

- ① 企業分析を通じて、社会のシステムを把握すると同時に将来の自分を創造することを目的とする。
 ② 履歴書作成を通じて、自身の長所や短所を認識し、文章化
- ② 複座書作成を通じて、自身の長別や起別を認識し、文章化できることを目的とする。
 ③ 面接練習を通じて、相手に伝わりやすい表現や振る舞いを理解し行動に移せることを目的とする。
 ④ Web会議システムの体験を通じて、Web面接への不安を軽減につながるようWeb面接のポイントを理解する。
- ⑤ 就職活動の開始に向け、自身で課題を見つけその解決に取 り組む。
- ① 企業分析を行い、自身の将来像を説明することができる。 ② 履歴書を作成し、自己PRや興味のある科目等を記述するこ とができる。
- ③ 面接練習を行い、面接官である相手に自己PRや志望動機を分かり易く述べることができる。
- ④ Web会議システムを体験し、システムを操作することがで
- きる。 ⑤ 自分の目指す将来像に向け、課題を解決に結びつける力を 身につけることができる。

学生に登	発揮させる社会人基 能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
	主体性	自身が希望する企業に就職するという目標を達成するため、自身で課題を見つけその解決に向かって積極的に情報収集や自己分析ができること。				
前に踏 み出す 力	働きかけ力					
, ,	実行力	到達目標及び評価方法等を確認して、期日までに履歴書の作成や面接練習の予習や復習に 取り組むことができること。				
	課題発見力	企業や施設などの対象をしっかり理解し、その対象が求める人材の意図を踏まえることができる。				
考え抜 く力	計画力					
	創造力	それぞれの業種の固定観念に捉われることなく、多角的に考えることができること。				
チーム イ カ	発信力	相手にわかりやすいように工夫して発表ができること。また、声の大きさや話すスピード を工夫し、専門用語を聞き手に理解しやすいように伝えることができること。				
	傾聴力	他人の意見を聞く際「あいづち」や「うなづき」で確認し、自分の意見を述べることができる。また、自己主張を押し切るのではなく、建設的な議論をすることができること。				
	柔軟性					
	情況把握力					
	規律性	遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					

テキスト及び参考文献

社会人基礎力を育む学泉ノート「無限の可能性への道」 本学編・就職の手引き

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連:無限の可能性開発講座 I、キャリアデザイン講座、栄養士学外実習 資格との関連:特記なし

学修上の助言	受講生とのルール
「生きる力」とは何か、自問自答しながら授業に臨むこと。また、自分に無限の可能性があることを信じ、失敗を恐れず取り組むむこと。また、文章力をつけておいてください。	遅刻や欠席、早退はグループメンバーに迷惑がかかることであり、厳に慎むこと。また、課題レポートを期限内に提出すること。

【評価方法】

評価対象	評価 評価方法 対象		評価の 割合	到達目標		Ę	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
				1				
	学期末試験	筆記 (レポー ト含む)・実 技・口頭試験	0	2				
				3				
				4				
				(5)				
				1				
		小テスト	0	2				
				3				
				4				
学修成果				(5)				
成果	平常評価	レポート	50	1	1			社会人基礎力やpisa型学力を意識したうえで、自分の将来像を意識したうえで志望動機や自己PR「三河海苔」について具体的に記述さ
				2	1			れ、意欲的に取り組もうとする姿勢がみられること。
				3				
				4				
				(5)	1			
		成果発表(プ レゼンテー ション・作品 制作等)	40	1	1			相手に理解してもらうことを意識し、志望動機や自己PRを発信する ことができていること。
				2	1			相手を理解することを目的として、企業研究等の準備がしっかりで きていること。
				3	1			自己PRについては、社会人基礎力を意識し、述べることができること。
				4	1			
				5	1			
		社会人基礎力 (学修態度)	10	1	1			「主体性」目標に向かって指示がなくても、企業ホームページ等を参考に自学自習ができること。 と。 「実行力」
学修行動				2	1			「実行力」就職活動の流れを意識し、目標に向かって活動できること。 「課題発見力」対象の人材ニーズを客観的にとらえ、自分の価値をアピールすることができる。 「計画力」面接練習日やレポート提出日に向け、企業分析や自己分析をすることができる。 「創造力」相手のニーズ多角的に考え、それに基づいて自分の価値を発信することができる。 「発信力」自分の価値を的確に発信するため、声の大きさ、話すスピードなど工夫し
				3	1			「別道刀」相手のニース多角的に考え、てれた基づいて自分の価値を発信することができる。 「発信力」自分の価値を的確に発信するため、声の大きさ、話すスピードなど工夫し 「発表できること。 「傾聴力」他の学生の意見をしっかり聴き、それらを踏まえたうえで自分の意見を述べることが
				4	1			「傾聴力」他の学生の意見をしっかり聴き、それらを踏まえたうえで自分の意見を述べることがしてきること。 できること。 「規律性」遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
	(1) 0 == free			5	✓			75. 12. 17. 18. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17. 17
総合評価 割合		100						

【列達日煙の其淮】

【到達目標の基準】	
到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
★就職活動の流れを意識して、しっかりポイントをおさえ、履歴書作成をすることができる。(①) ★相手の人材ニーズを踏まえ、面接で対応することができる。(②) ★Web面接のポイントを踏まえ、Web会議システムを自身で操作することができる(③) S(秀)=①+②+③、A(優)=①+②	★就職活動の流れを意識して、履歴書を作成することができる。(①) ★仕事のイメージを持って、面接で対応することができる。(②) ★Web会議システムを自身で操作することができる。 B(良)=①+②+③、C(可)=①+②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	ガイダンス 授業の概要や進め方、 就職活動のスケジュー ルを説明する。 (服部)	講義 質疑応答にてフィード バックする。	授業目的、方法を理解 し、この授業によって 得られるスキルが理解 できる。就職活動の流 れを概ね説明できる。	(復習) 前期講座(I) の要点を復習する。 (予習) 自分の将来像 について考えてくること。	90	主体性実行力
2	就職活動に向けた準備について:専門職の仕事について、先輩の就職実績について、求められる力について(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	専門職の業務およびそ こで求められる力につ いて概ね説明できる。	(復習)専門職の業務内容についてまとめること。 (予習)就職活動における作文試験と一般常識試験について調べてくること。	90	主体性実行力
3	就職模擬試験:「作文 試験」 与えられたタイトルに ついて相手に理解して もらえまうに述べ その表現方法や原稿用 紙の使い方について学 ぶ。(鈴木)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	相手にわかりやすい表 現を用いて自分の考え を文章化することがで きる。	(復習) 文章表現や 原稿用紙の使い方と。 いて習) 専門人と ともに、社る知識して 必要で認しておく。 いて確認しておく。	90	主体性実行力発信力
4	就職模擬試験:「筆記 試験」 希望する業種に対して 必要とされる知識について学ぶ。また社会に として求めらる知識に ついても学ぶ(鈴木)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	希望する分野について の専門的知識および一 般常識を理解すること ができる。	(復習) 専門的知識および一般常識について理解することができる。 (予習) 栄養士および医療事務の業務について確認をしておく。	90	主体性実行力力
5	栄養士および医療事務 の業務について山ムで るま企業の水中を企業の がいるにでなっている。 がいるで、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	専門職の業務や企業間 の違いについて、聞き 手を意識した発表を行 うことができる。	(復習)発表評価レポートを作成する。 (予習)求人票の記載項目について確認しておく。	90	主体性実行力力情況把握力
6	求人票について:求人票に記載されている項目についての講義。J-NETの使い方についての説明(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	自分が興味ある企業についての求人票をJ- NETを使って検索することができる。	(復習)J-NETの使い 方を整理しておく。 (予習)就職の手引き の内容確認しておく。	90	実行力 創造力 情況把 握力
7	就職の手引きについて:先輩の活動体験記から、就職活動のスケジュールや選考試験内容を確認する。(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	就職手引きの内容について説明することができる。	(復習) 先輩の活動を 踏まえ、自分の就職活動をイメージすること ができる。 (予習) 自分の希望職種を整理し、その志望動機を考えておく。	90	課題発見力傾聴力
8	履歴書の書き方①:履歴書を作成する。相手ではいる文章に伝わるででのポイントを理解する。(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	自分の考えを文章で相 手に伝えるためのポイントを説明できる。	(復習) 相手に伝える 文章のポイント整理し ておく。 (予習) 自分が希望し ている企業について、 志望動機を整理する。	90	課題発 見入信 対 傾 聴力

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	履歴書の書き方②:志 望動機作成のための企 業の特徴を整理する。 その企業での自分具体 を理解する。具めの を理解する。 を理解する。 の具体 の企業研究について説明 する。 (服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	自分が希望する企業に 対して、その特徴を踏 まえ具体的な志望動機 を文章化することがで きる。	(復習) 志望動機を作成するためのポイントを整理する。 (予習)自己PR作成のため、自己分析を進める。	90	創造力 発信力 柔軟性
10	履歴書の書き方③:自己PR作成のを整理である。自分が内容を整理び短落の長れたのの長れなりに落けた。自分の長れたのである。所を社会人基ではないである。し込み、伝ではないでするとして作成する。(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	自己の長所および短所 を理解し、文章化する ことができる。	(復習) 自己PR作成の ポイントを理解する。 (予習) 面接でのポイ ントを整理する。	90	創造力 発信力 柔軟性
11	面接について:面接試験の流れやポイントを理解する。面接時におけるマナーや服装について理解する。(服部)	実習・解説・質疑応答にてフィードバックする。	面接における流れやポイントを説明することができる。	(復習)おってででででででででででででできる。習いるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるでは、できるできるできる。これでは、できるできるできる。これでは、できるできる。これでは、できるできる。これでは、できるできる。これでは、できるできる。これでは、できるできる。これでは、できるできる。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	90	計画力発信力傾聴力
12	面接練習①:今まで学修したことを踏まえ、実際の面接を模してグループ面接を実施する。(鈴木)	実習・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	面接の流れを実施する ことができる。	(復習)面接の流れや 気を付けるポイントを 理解する。 (予習)志望動機と自 己PRについて発表でき るよう準備しておく。	90	発信力規律性
13	面接練習②:相手に伝えることを意識して、 自分で用意した志望動機・自己PRを発表する (鈴木)	実習・解説・質疑応答 にてフィードバックす る。	面接練習で、志望動機・自己PRを発表することができる。	(復習) 相手に伝える ことを意識した、面接 のポイントを理解す る。 (予習) Web会議シス テムについて調べる。	90	課題発 見力 傾聴力
14	Web面接について:対面とWeb面接の違いとともにWeb面接の注意事項やポイントを理解する。Web会議システムの使い方を理解する。(服部)	講義・実習・解説・質 疑応答にてフィード バックする。	Web面接のポイントを 理解し、Web会議シス テムを操作できるよう にする。	(復習) Web面接のポイントを理解し、Web 会議システムを使い方を覚える。 (予習) 今までの授業 内容を整理し、これからの就職活動スケ ジュールおよびポイントを確認する。	90	発信力規律性
15	学内合同企業説明会に ついて:参加企業の説 明。注意事項の説明。 長期休暇中の就職活動 の進め方について説 明。(服部)	講義・解説・質疑応答 にてフィードバック	授業を振り返り、自身 の就職活動スケジュー ルの作成およびそのポ イントについて説明す ることができる。	(復習) これからの就職活動に向け、不安なく取り組めるようしっかり復習をしておく。	90	主実課見創発傾規性力発 力力力性

能力名:主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力